ゲームレコーダーHD II をお買い上げ頂きましてありがとうございます。正しい手順でご利用頂くため、この取扱説明書をご一読頂けますようお願い致します。

始めに

ゲームレコーダーHD II は、ビデオゲームのプレイヤー向けに特化したキャプチャーユニットです。本製品をつなぐだけで、外部機器を使うことなくプレイ中の画面を録画できます。内蔵したハードウェアエンコーダーにより、近年のコンシューマーゲーム機が対応する 1080p の高解像度でも容量を抑えて録画できます。

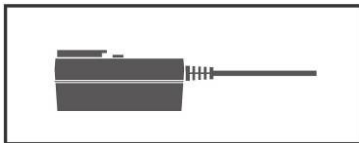
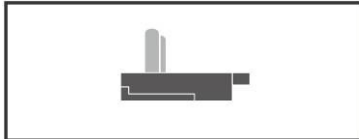
ゲームレコーダーHD II は 2.5 インチのハードディスク、または SSD を搭載できます。つまり、キャプチャー、エンコード、記録まで全てこの一台でまかなえるということです。これまでのように、プレイ動画を作るために他のパソコンやレコーダーなどを用意する必要はありません。映像の入力には、HDMI（ただし著作権保護がされていない映像のみ）とコンポーネントを利用できます。

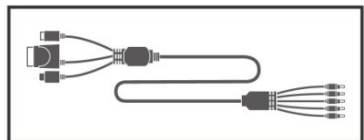
最大の特徴は、ボタン一つで記録できることです。ハイスコアの画面を静止画で残したり、スーパープレイを動画で残したりといったことを、思い立った時に始められるのです。

スマートフォンとの連携も可能です。専用アプリの GameMate で接続すれば、より快適に操作できるようになります。

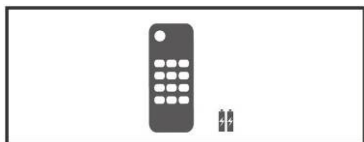
第１章　パッケージ内容

開封後は、以下のものが入っていることを確認して下さい。もし不足している、破損しているなど不備のある場合は、購入店に相談して下さい。

ゲームレコーダーHD II 本体

AC アダプター

日本用コンセントプラグ

HDMI ケーブル

ゲーム機接続用ケーブル

取扱説明書（本冊子）

クイックガイド

リモコン、単 4 形乾電池 2 個

- 販売される地域により、付属品は異なる場合があります。
- ご自身が権利を有するもの、または著作権者の許諾を得た素材で利用して下さい。本製品はいかなる著作権、知的所有権の侵害にも利用できません。
- AVerMedia は本製品のファームウェアのアップデートを行っています。最新のファームウェアを使うことで、改良された機能を利用できるようになります。アップデート情報は弊社ホームページ(http://www.avermedia.co.jp ）で確認できます。第 7 章で手順を紹介しています。
- 利用の上で問題や疑問が生じた場合はホームページの Q&A をご覧下さい。

1.1　他に必要なもの

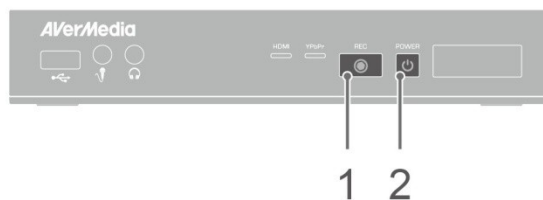
本製品の機能を全て利用するには、付属品以外に以下のものが必要になります。

必要なもの		左記のものが必要な機能
	ハードディスクなどの記録メディア	静止画や動画の記録
	無線 LAN ルーター（DHCP の利用を推奨）	専用アプリ GameMate との接続
	スマートフォン	専用アプリ GameMate の利用
	ヘッドセット / マイク	実況音声の記録
	RJ45 タイプの LAN ケーブル	記録のアップロード

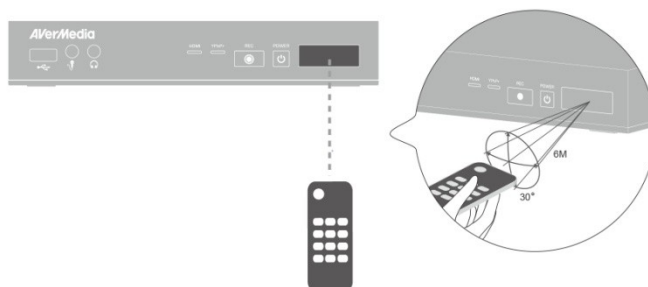
- iOS と Android に対応しています。
- 最新の対応情報は弊社ホームページ（http://www.avermedia.co.jp）で確認して下さい。

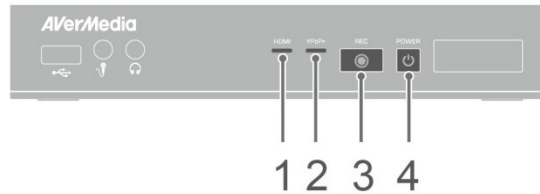
第2章　各部の名称

2.1　前面パネル

前面にあるボタンはよく使う機能に対応しています。

#	ボタン	説明
1	REC	**【録画ボタン】** 録画の開始 / 中止 できます。
2	POWER	**【電源ボタン】** 電源を入れます。 4 秒間押し続けると強制的に電源をオフにします。

2.2　赤外線センサー

リモコンは下記の赤外線センサーに向けて操作して下さい。正確に操作するには、角度は真正面から30°以内、距離は 6 メートル以内で使用して下さい。

2.3 LED ランプ

前面の LED は本機の状態を表しています。

1	HDMI 入力で利用中	2	コンポーネント入力で利用中
3	録画中の状態を表示	4	電源の状態を表示

状態	HDMI、コンポーネントの LED	録画ボタンの LED	電源ボタンの LED
電源がオン			緑に点灯
記録の準備が完了	緑に点灯		緑に点灯
録画中	緑に点灯	ゆっくり明滅	緑に点灯
静止画の記録	緑に点灯	一度赤く点滅	一度緑に点滅
記録不可	緑に点灯		緑に点滅
映像入力無し			緑に点滅
映像入力あり	緑に点灯		
シャットダウン中	緑に点灯		緑に点滅
電源オフでパススルーが有効	オレンジに点灯		
録画停止中	緑に点灯	赤く点灯	緑に点灯
録画が正常に完了	緑に点灯	赤く点滅	緑に点灯

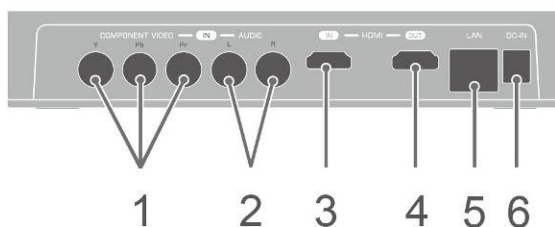
状態	HDMI、コンポーネントの LED	録画ボタンの LED	電源ボタンの LED
ディスクの残量が少ない	緑に点灯	ゆっくり明滅	緑に点滅
本体が準備中			緑に点滅
ディスク / 映像入力が無い、または保護されたコンテンツ			緑に点滅
リモコンの入力を受け付けた			一度緑に点滅

2.4 接続端子

2.4.1 前面

1	USB 端子
2	マイク入力
3	ヘッドホン出力

- この USB 端子は USB 接続のハードディスクや USB フラッシュメモリー用です。記録や、ファームウェアのアップデートに利用します。
- USB ハブは利用できません。
- この USB 端子を使ってパソコンと接続しても、利用できる機能はありません。

2.4.2　背面

1	コンポーネント入力	4	HDMI 出力
2	音声入力用 RCA 端子（L / R）	5	LAN 端子（RJ45）
3	HDMI 入力	6	電源入力

第 3 章　リモコン

この章では、リモコンのボタンの機能を紹介します。

#	ボタン	説明
1	POWER	電源を投入する / スタンバイモードにする
2	MENU	メニューを開く / 閉じる
3	OK	矢印ボタンで項目を選択する 中心の [OK] で決定する
4	RECALL	直近の記録を再生する
5	●	動画の録画を開始する / 中止する
6	▶	選択したファイルを再生する 再生速度を変更していた場合、通常 (x1) 再生に戻す
7	STOP	録画 / 再生を中止する
8	REW	巻き戻し (押す度に x2、x4、x8、x16、x32 と高速化)
9	PAGE-	前のページに戻る
10	QUALITY	画質設定の画面を開く / 閉じる
11	F1	メニュー画面で、安全に USB ディスクを取り外せるようにする (各機能利用中は画面内の指示が優先)
12	F2	画面内に指示がある場合に利用可能
13	F3	画面内に指示がある場合に利用可能
14	SOURCE	映像入力を HDMI とコンポーネントで切り替え
15	INFO	利用中の録画モード、映像入力、音声入力を表示する
16	BACK	前の画面に戻る
17	📷	静止画を記録する (動画再生中も可能)
18	❚❚	動画の再生を停止する ([OK] か [▶] で再開) 録画を停止する ([❚❚] か [●] で再開)

19	SLOW	スロー再生（1/2 倍速） もう一度押すとフレーム単位再生（27 ページに詳細）
20	FF	早送り（押す度に x2、x4、x8、x16、x32 と高速化）
21	PAGE+	次のページに進む
22	DELETE	選択したファイルを削除する
23	DISK INFO	ディスクの情報を開く / 閉じる

第4章　準備と初回起動時の設定

4.1　対応する画面解像度

ゲームレコーダーHD II は以下の解像度のコンポーネント（YPbPr）と HDMI 入力に対応します。

HDMI / コンポーネント(YPbPr)
480i/576i
480p/576p
720p (50 & 60Hz)
1080i (50 & 60Hz)
1080p (50 & 60Hz)

ゲームレコーダーHD II は、ほとんどの解像度で正確に記録できます。ただし、1080p で入力した場合は以下のようになります。

元の解像度	ディスプレイ（テレビ）の解像度	録画される動画の解像度
1080p (60fps)	1080i (60fps)	1080p (30fps)
1080p (50fps)	1080i (50fps)	1080p (25fps)

画質を変えた場合の推定録画可能時間

HD 1080p

画質 / ディスクの容量	最高 (20 Mbps)	良い (18 Mbps)	長時間 (15 Mbps)
1TB	100 時間	110 時間	125 時間
2TB	200 時間	220 時間	250 時間

HD 720P

画質 / ディスクの容量	最高 (20 Mbps)	良い (15 Mbps)	長時間 (10 Mbps)
1TB	100 時間	125 時間	200 時間
2TB	200 時間	250 時間	400 時間

HD 1080i

画質 / ディスクの容量	最高 (15 Mbps)	良い (12 Mbps)	長時間 (10 Mbps)
1TB	125 時間	150 時間	200 時間
2TB	250 時間	300 時間	400 時間

SD 480i(576i)/480P(576P)

画質 / ディスクの容量	最高 (7.5 Mbps)	良い (5 Mbps)	長時間 (3 Mbps)
1TB	250 時間	400 時間	650 時間
2TB	500 時間	800 時間	1300 時間

*画質を上げると、より多くのディスク容量を使用します。

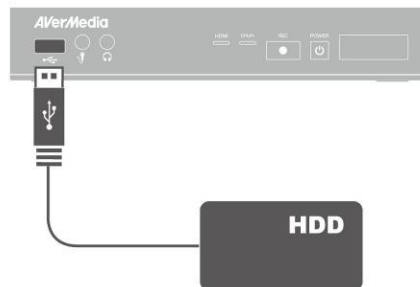
4.2 ケーブルの配線

同梱のクイックガイド若しくは弊社のウェブサイト
http://www.avermedia.co.jp/product_swap/avt-c285.html まで参照して下さい。

4.3 ディスクのセットアップ

ゲームレコーダーHD II は内蔵 2.5 インチハードディスク（または SSD）と USB 接続の外付けハードディスク（または SSD、USB フラッシュメモリ）に対応しています。動画や静止画をこれらのディスクに記録できます。今後、前者を内蔵ディスク、後者を USB ディスクまたは外付けディスクと呼びます。

4.3.1 USB ディスクのセットアップ

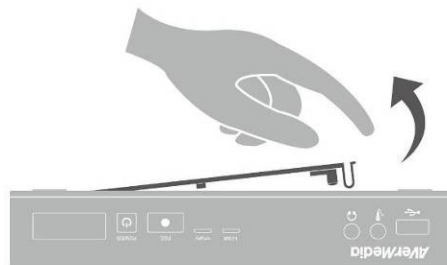
USB ディスクを前面の USB 端子に接続します。

- 動画や静止画を記録する場合は、安定動作のため USB ディスクはハードディスクを使うことを推奨しています。
- ファイルの破損などを避けるため、取り外す際はケーブルを抜く前にメニュー画面で [F1] を押し、安全な取り外しを実行して下さい。

4.3.2　2.5 インチハードディスクのセットアップ

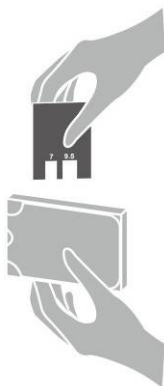
- 未使用のハードディスクか、NTFS 形式でフォーマット済みのディスクを使うことを推奨しています。使用できるディスクの最大容量は 2TB です。
- ファイルの破損などを避けるため、内蔵ディスクを取り付ける際は AC アダプターのケーブルを抜いて下さい。
- 電源を切った直後は、ハードディスクは熱を持っています。ハードディスクを取り外す際は、やけどをしないよう電源を切った後 10 分程度置いてから作業して下さい。

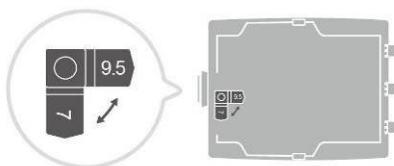
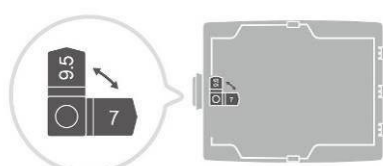
内蔵ディスクの取り付け：

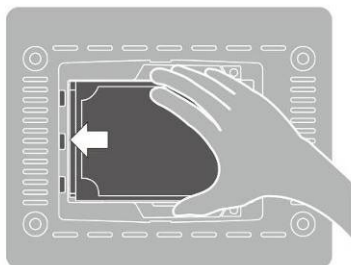
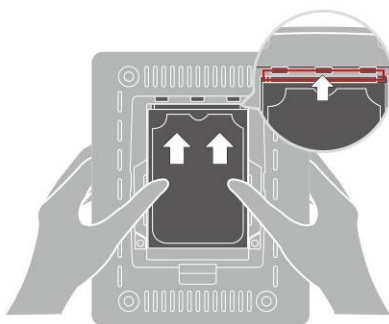
ステップ 1
底面のふたを外す

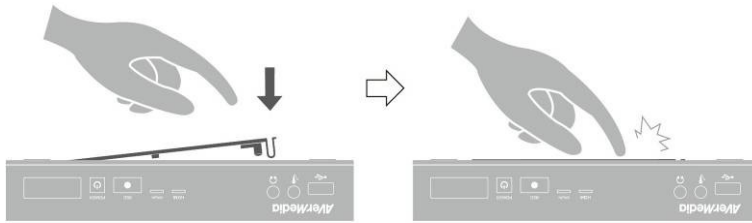
ゲームレコーダーHD II をひっくり返し、ふたを外します。

ステップ 2
ハードディスクの厚さを確認

同梱の厚さ確認用のカードを使い、取り付けるハードディスクの厚さを確認します (7mm か 9.5mm です)。

- 確認用のカードについては、巻末にある「補足 B」を参照して下さい。

取り付ける HDD の厚さに合わせて、ふたの内側にあるスペーサーを回転させます。

出荷時は 9.5mm 厚に合わせてあるので、7mm 厚のハードディスクを使う場合は下図のように合わせます。

9.5mm 厚の場合： **7mm 厚の場合：**

ステップ 3
ハードディスクの取り付け

ゲームレコーダーHD II の内部にある端子とハードディスクの端子の位置を合わせます。

合わせた端子がしっかりとつながるよう、下図のように押し込みます。

ステップ４
ふたを取り付ける

ふたを元のように取り付けます。これで、内側のスペーサーがハードディスクを固定します。

内蔵したハードディスクを取り外すには：

同梱のクイックガイドを参照して下さい。

4.4　初回起動時のセットアップ

初めてゲームレコーダーHD II を起動した場合は、初期設定画面が現れます。以下の手順でセットアップを進めて下さい。

- 電源を入れる前に、内蔵ディスクの取り付けと LAN ケーブルの接続を済ませて下さい。
- 初回起動時は初期化に時間がかかるため、AVerMedia のロゴの後に黒い画面が 20 秒程度続きます。電源ボタンの緑色の LED が点滅している間は初期化中ですので、次の画面が現れるまでお待ち下さい。

ステップ 1
言語の設定

「ようこそ」の画面が表示されたら、リモコンの▲/▼を使って使用する言語を選びます。[OK] で次に進みます。

ステップ 2
パススルーの設定

ゲームレコーダーHD II の電源が入っていない時に、映像をそのままディスプレイに通す(パススルーする) 機能です。無効の場合、ディスプレイに何も映りません。

推奨：有効

ステップ 3

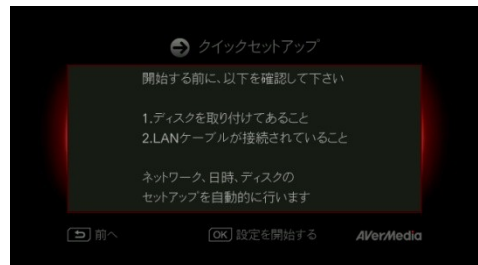
クイックセットアップ

一部の設定は自動的に行われます。

電源を入れる前に、内蔵または外付けディスクが接続されているか確認して下さい。

また LAN ケーブルをつないで下さい。

[OK] で自動設定を開始します。

IP アドレスは DHCP で取得することを推奨しています。この先、6.3 で手動設定の方法を紹介しています。

ステップ 4 (1)
ネットワーク接続に失敗した場合

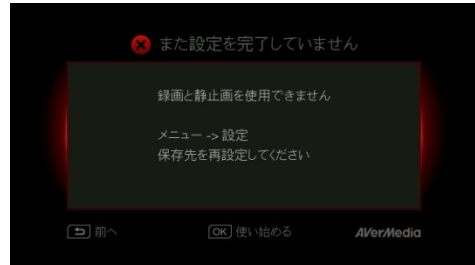
ネットワークにつながらなかった場合、「失敗」と表示されます。後でメニュー画面から「設定」「ネットワーク」と進み、改めて設定して下さい。

[OK] で次の画面に進みます。

[BACK] で前の画面に戻ります。

ステップ4 (2)
ディスクが見つからなかった場合

まだ内蔵 / USB ディスクを取り付けていない場合は、セットアップを続ける前に取り付けて下さい。

USB ディスクを利用する場合は、この画面で取り付けできます。接続後、[BACK] で前の画面に戻ってクイックセットアップを再度実行して下さい。

ステップ 5

設定の完了

NTFS 形式の内蔵 / USB ディスクを取り付けてある場合は、簡単な操作説明が表示されます。

これで、すぐにゲームレコーダーHD II を利用できます。[OK] でセットアップ画面を閉じると、入力した映像が画面に表示されます。

- 内蔵ディスクを取り付ける場合は、ゲームレコーダーHD II の電源ケーブルを抜いてから作業して下さい。
- まれに、LAN ケーブルをつないでいてもネットワーク接続に失敗することがあります。その場合はメニュー画面から「設定」>「ネットワーク」>「ネットワーク設定」>「手動セットアップ」と進み、手動での設定を試して下さい。

4.5　ゲーム機の映像出力設定

ゲーム機設定

AVT-C285 は 1080p まで対応できるので、PS3、Xbox360 と Wii U を接続する時に、ゲーム機の解像度を改めて設定してください。下記の手順をご参照ください。

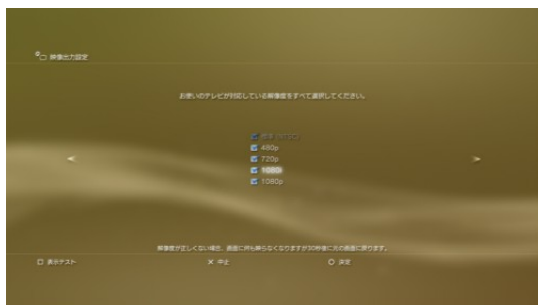
4.5.1　PS3

① PS3 のディスプレイ設定を設定してください。

② 映像出力設定を選択してください。

③ コンポーネント/D 端子を選択します。

＊PS3 の出力端子を HDMI からコンポーネントに変更する際、必ず HDMI ケーブルを抜いてください。

④ 標準(NTSC), 480p,720p,1080i,1080p 5 項目全てを選択します。

⑤ 設定内容を保存します

⑥ 音声出力設定をします。

⑦　音声入力端子/SCART/AV MULTI を選択します。

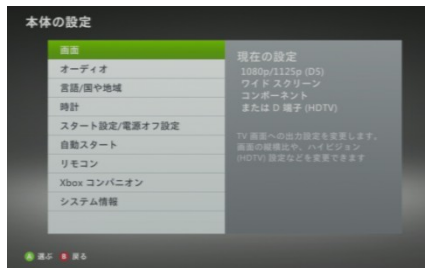
⑧　設定内容を保存します。

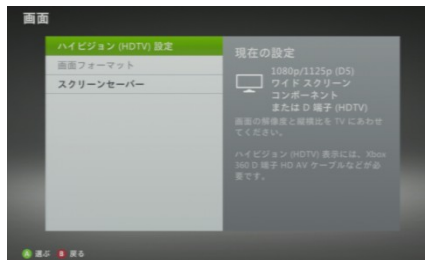
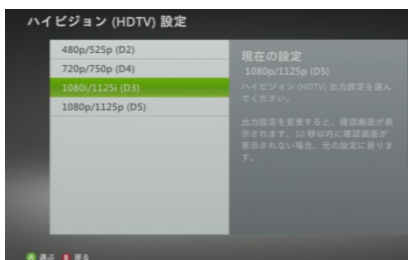
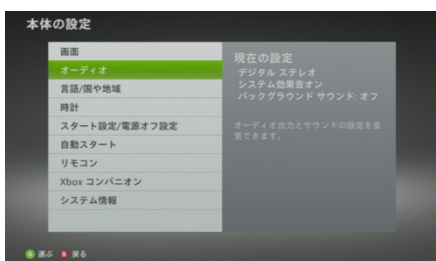
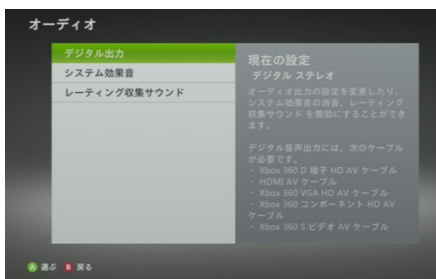
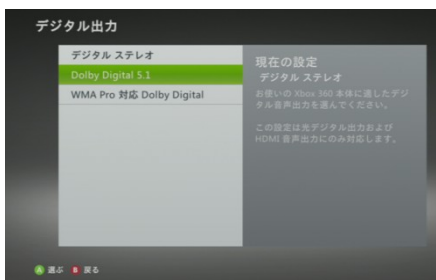
4.5.2 Xbox360

HDMI ケーブルをご利用の場合、基本的にテレビおよび本体の電源を入れてから、自動的に既定の画面設定が使用されます。

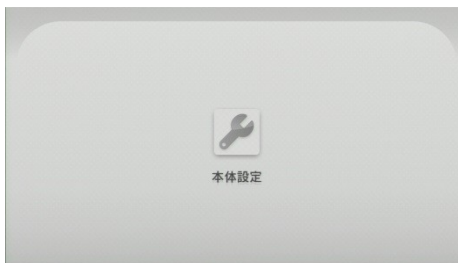
ゲーム機接続用ケーブルをご利用の場合、以下の手順で行います。

① Xbox 360 の電源をオンにします。

② Xbox 360 の本体設定で「画面」を選択してください。

③ ハイビジョン(HDTV)設定を選んでください。

※Xbox 360 の出力端子を HDMI からコンポーネントに変更する時 必ず HDMI ケーブルを抜いて、それから、Xbox 360 を再起動してください。

④　1080p/1125p(D5)という項目を設定してください。

⑤　オーディオを設定してください。

⑥　デジタル出力を選んでください。

⑦　デジタルステレオを設定してください。

4.5.3　Wii U

①　メニュー画面にて Wii オプションを選択してください。

②　本体設定を行ってください。

③　テレビの箇所にしてください。

④　テレビとの接続方法を設定します。

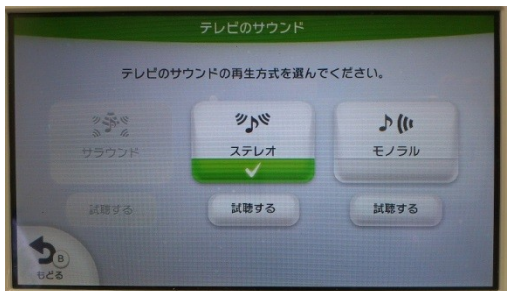
⑤　HDMI ケーブルをご利用の場合、HDMI を選択します。

ゲーム機接続用ケーブルをご利用の場合、HDMI 以外を選択します。

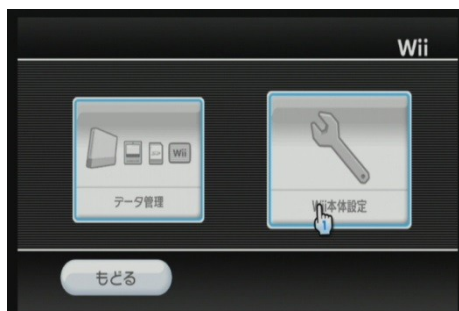
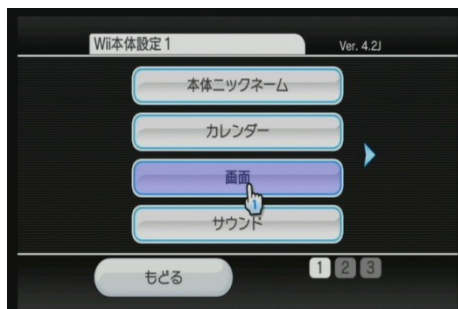
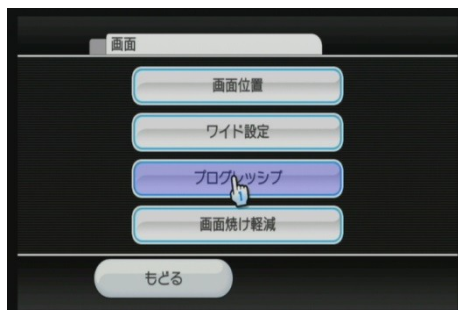
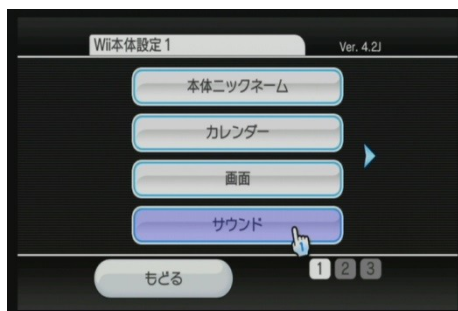
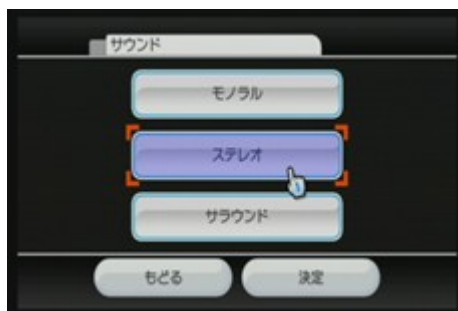
＊Wii U の出力端子を HDMI からコンポーネントに変更する時、必ず HDMI ケーブルを抜いてください。

⑥　1080p に設定してください。

⑦　テレビのサウンドの再生方式を選んでください。

⑧　ステレオに設定してください。

4.5.4　Wii

Wii と接続するときに、映像・音声を出力できるように、下記の手順をご参照ください。

①　本体設定を選択します。

② 画面設定について画面にしてください。

③ プログレッシプに設定してください。

④ 音声設定についてサウンドにしてください。

⑤　ステレオに設定してください。

- ゲームレコーダーHD II は、オーディオ信号の DOLBY 5.1、フレームレート 24 fps の映像に対応しておりませんが、電源がオフしている時にその映像をパススルーすることができます。

第5章　基本操作

本章ではゲームレコーダーHD II の基本的な機能、「動画 / 静止画の保存」「再生」「実況」の操作方法を解説します。

- 記録したファイルは、設定した「記録先」に保存されます。「記録先」については第 6 章で解説します。

5.1　動画 / 静止画の保存

本製品では動画や静止画を保存したり、動画に実況音声を加えたりできます。次のページから順次解説していきます。

本製品は画面表示でステータスを確認できる「スタンダードモード」と、遅延をより低減できる「リアルタイムモード」を備えています。動作モードは「設定」、「表示モード」で変更できます。6.3 で解説しています。

画面表示	解説
	ゲームプレイを録画する [●] で録画を始めます。 もう一度 [●] を押すか、[STOP ■] で録画を終了します。
	録画の停止と再開 途中で記録したくない場面がある場合は、録画を停止できます。再開するまでの映像は保存されません。 録画中に [II] で停止します。 もう一度 [II] を押すか、[●] で録画を再開します。

静止画の保存

[ ] で表示されている画面を静止画として保存します。

[ ] を長押しすると連続で保存します。一度に 5 枚まで保存できます。

直近のファイルの再生

[RECALL] で最も最近保存した動画 / 静止画を再生します。

動画の再生中に [STOP] で中止できます。

[▸] を押すと 30 秒スキップ、[◂] で 10 秒戻ります。

動画の再生中に静止画を保存する

方法 1：

[ ] を押すと静止画を保存します。

方法 2：

狙ったシーンを保存するのに便利な方法です。

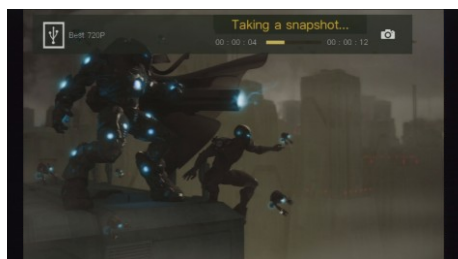
ステップ 1：

[SLOW] を押して動画をスロー再生にします (1/2 倍速)。もう一度押すとフレーム単位での再生になります。

または

[ ] を押して一時停止し、[PAGE-] と [PAGE+] で静止画を保存したいフレームを選びます。

ステップ 2：

[ ] で静止画を保存します。

ディスクの情報

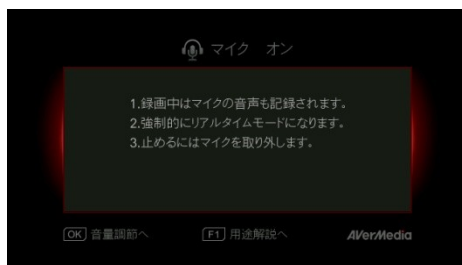
[ ] を押すと、ディスクの情報を確認できます。ここで表示されるのは、ディスク全体の容量、使用済み容量、空き容量です。

5.2　実況しながら動画を保存する

本章では動画を保存する際に音声で解説を加える方法を紹介します。

ヘッドホンとマイクの必要スペック：

ヘッドセット
端子：3.5mm ミニピンプラグ

マイク
対応周波数：20～16kHz
インピーダンス：2.0KΩ
動作電圧：3V
端子：3.5mm ミニピンプラグ

画面表示	解説

マイクを有効にする

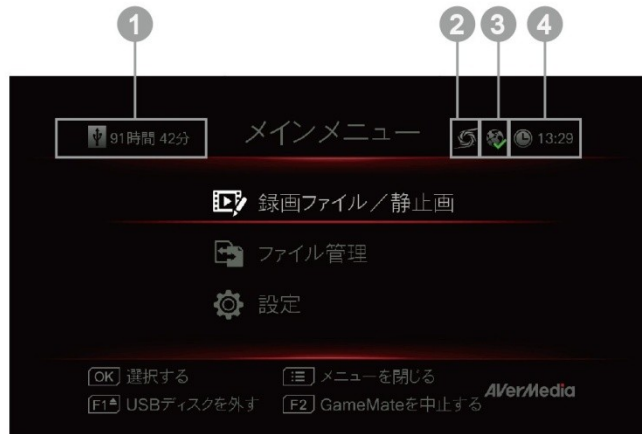
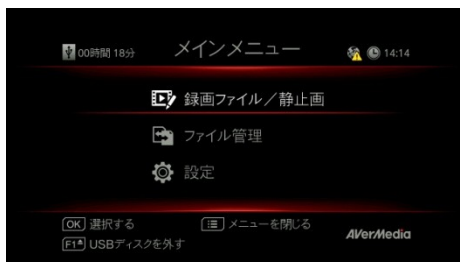
マイクをゲームレコーダーHD II に接続すると、左のような画面表示が現れます。[ ] を押すまでは、音声は記録されません。

[ ] を押すと入力している映像と共にマイクからの音声が同じファイルに記録されます。

録画中に [ ] か [ ] を押すと中止します。

- 別の設定画面で設定変更中にヘッドホン / マイクをつなぐと、正常に動作しない恐れがあります。他の設定画面を全て閉じた後につないで下さい。
- マイクで入力した音声は入力映像の音声と混ざって記録されます。マイクの使用を止める時は、一度録画を中止してヘッドホン / マイクのケーブルを抜いて下さい。
- 録画の途中でマイクのケーブルを抜かないで下さい。正常に音声が録音されない恐れがあります。
- 録画の際にヘッドホンから聞こえるマイク入力の音量は、実際に記録される音量と異なる場合があります。本番の前に必ずテスト録画をして下さい。
- HDMI で映像を入力している際、映像の音声とマイク入力の音声が両方聞こえるのは正常です。
- ゲームレコーダーHD II にヘッドホンだけをつないだ場合、画面表示は現れません。

第6章　メニュー画面

このメニュー画面では、記録した動画 / 静止画の管理、その他設定の変更をできます。

1	録画可能な時間	3	ネットワーク接続
2	GameMate との接続	4	時間

画面表示	解説
	基本的な操作 [MENU] を押してこの画面を表示します。 この画面を閉じるには [MENU] か [BACK] を押します。 [▲/▼] で項目を選択し、[OK] で決定、サブメニューに移動します。 サブメニューでも同様に [▲/▼] で項目選択、[OK] で決定します。[BACK] で前の画面に戻ります。

この画面で [F1] を押すと、USB ディスクを安全に取り外しできます。

6.1 録画ファイル / 静止画

ここではゲームレコーダーHD II で記録した動画と静止画を再生、編集、管理できます。

ファイル形式：

動画	MP4（コーデック： H.264、音声：AAC）
静止画	JPEG

- ゲームレコーダーHD II で作成したファイルのみサポートされます。デジタルカメラなど、本機以外の機器で作成された動画 / 静止画ファイルは再生に失敗する可能性があります。

画面表示	解説
	操作方法 [◀/▶/▲/▼] でファイルを選択します。 [F1] でファイルの並び方を変更します。並び方はファイル名順、ファイルサイズ順、ファイル形式順の 3 種類です。 [F2] でリストモードとサムネイルモードを切り替えられます。 ファイルを選択して [F3] を押すとファイルの編集ができます。ファイル名の変更もここで行います。 [PAGE+] で次のページに進みます。 [PAGE-] で前のページに戻ります。 [MENU] で最初のメニュー画面に戻ります。

動画の再生

ファイルを選択して [▶] か [OK] で再生を始めます。

[⏸] か [OK] で停止します。

[▶] か [OK] で再開します。

[SLOW] でスロー再生になります (1/2 倍速)。

[REW] で巻き戻します。押す度に 2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍速と高速に巻き戻します。

[FF] で早送りです。巻き戻し同様、押す度に 2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍速と高速になります。

再生速度を変えている最中に [▶] を押すと、等倍速の再生に戻ります。

[STOP] で再生を中止します。

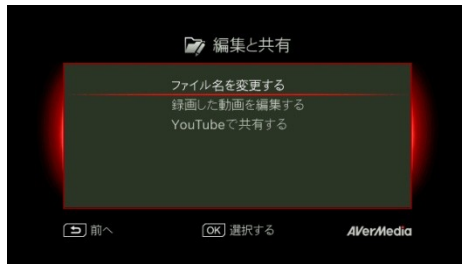
[INFO] で再生中のファイルの情報を表示します。

静止画の表示

ファイルを選択し、[▶] か [OK] で表示します。[STOP] か [BACK] で一覧に戻ります。

6.1.1　動画の編集

この章ではゲームレコーダーHD II で録画した動画の編集と YouTube への投稿の仕方を解説します。

画面表示	解説
	編集する動画を選択 [◀/▶/▲/▼] で編集したい動画を選択します。 [F3] でファイルを選択します。
	編集と共有 左のメニューで、「ファイル名の変更」を選択します。
	ファイル名の変更 新しいファイル名を入力します。[▲/▼] で下に表示されている候補から文字を選択、[◀/▶] でどの文字を編集するか選択します。 [F1] で文字種を変更します。 [BACK ⮌] で変更をキャンセルし、元の画面に戻ります。 [OK] で変更を保存します。 [DELETE 🗑] で文字を全て消去します。

編集と共有

左のメニューで、[▲/▼] で「動画の編集」を選択します。

動画の編集

最初に編集画面での操作方法を表示します。

[◀/▶] で画面を切り替えられます。

[OK] で編集画面に移ります。

編集モード

編集モードでは、録画した動画の不要な部分を削除できます。

まず動画に「マーク」を付け、区切りを作成します。今後、この区切りを「シーン」と呼びます。

<u>ステップ 1：</u>

[▶] で再生するか、[▲/▼] で時間を指定して [OK] を押し、「マーク」を付けます。このマークとマークの間がシーンとなります。動画の始点と終点は始めからマークが付いた状態になります。

マークの付いたところでもう一度 [OK] を押すと、マークを消すこともできます。

[F2] で全てのマークを消せます。

<u>ステップ 2：</u>

[◀/▶] でシーンを選び、[OK] で削除する指定をします。

この時点ではまだ削除されません。再度 [OK] を押すと削除の指定を解除できます。

[F1] で時間指定とシーン指定を切り替えられます。

[F3] を押すと、編集を反映して動画を書き出します。元の録画した動画はそのまま残り、新しい動画ファイルが作成されます。

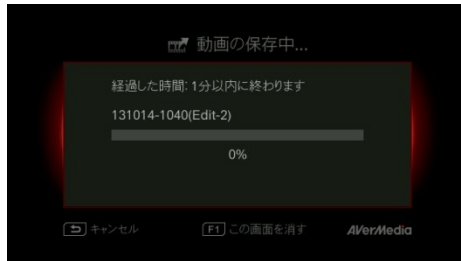
プレビュー

シーンを削除指定した状態で [▶] を押すと、そのシーンをスキップした動画を再生できます。

編集した動画の保存

所要時間は使用するディスクによって変わります。長時間、高画質の動画はファイル容量が大きくなり、より時間がかかります。

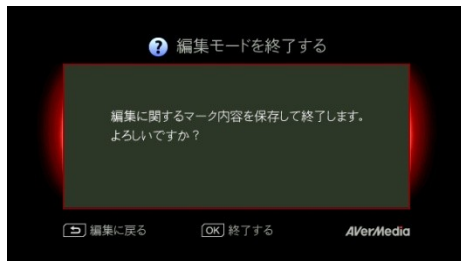
[OK] で動画を保存します。

[BACK] で編集モードに戻ります。

画面表示	解説

保存中の画面

中心のバーが進行状況を表しています。

[ ] でキャンセルできます。

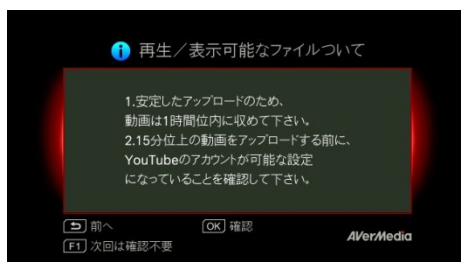
[F1] を押すとこの画面を消し、入力している機器の映像を表示できます。保存はバックグラウンドで実行されます。何かリモコンのボタンを押すと、再度この画面を表示します。

保存完了

[OK] を押して編集モードを終了します。

[ ] で編集を続けます。

画面表示	解説

YouTube で動画を共有する

左のメニューで、[▲/▼] で「YouTube で共有する」を選択します。

アップロードの準備

を開始する前に、以下を確認して下さい：

1. YouTube のアカウントがあり、チャンネルを設定していること
2. 2 段階認証プロセスを利用している場合は、認証コードを確認するためのパソコンが手元にあること

安定したアップロードのためには、動画の長さ

は 1 時間以内に収めて下さい。

長時間の動画を投稿する場合は、YouTube のアカウント設定で 15 分以上の動画投稿を許可する設定にして下さい。

[BACK ⮌] で元の画面に戻ります。

[OK] で続行します。

アカウントの設定

[▲/▼]　で項目を選び、ユーザー名とパスワードを登録します。

[BACK ⮌] でファイル一覧に戻ります。

[OK] で入力画面に移動します。

アップロード前の確認

[⮌] で前のページに戻ります。

[F1] でプライバシー設定をします。

[F2] でアカウント情報を変更します。

[OK] を押すとアップロードを開始します。

アップロード完了

左の画面が現れたら完了です。

必要に応じて、YouTube 上で動画のタイトルを変更して下さい。

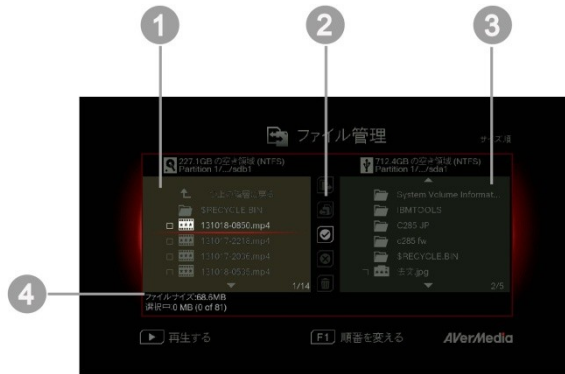
[OK] でファイル一覧に戻ります。

- アップロードする動画は 1 時間以内に収めることを推奨しています。
- ご自身が権利を有するもの、または著作権者の許諾を得た素材で利用して下さい。本製品はいかなる著作権、知的所有権の侵害にも利用できません。著作権の侵害があった場合、YouTube のアカウントが停止される恐れがあります。
- 15 分以上の動画をアップロードする場合、YouTube のアカウント設定で許可する必要があります。詳しくは YouTube のヘルプを参照して下さい。
- まれに、YouTube へのアップロードが反映されるのに数日かかる場合があります。すぐに反映されない場合は、時間をあけて再度確認して下さい。

6.2 ファイル管理

「ファイル管理」は記録した動画や静止画を管理するための画面です。内蔵ディスクと USB ディスクの間でファイルをコピーしたり、不要なファイルを削除したりできます。USB ディスクを使う場合は、このメニューを開く前につないで下さい。

画面表示	解説
	パーティション選択 [◄/►/▲/▼] でパーティションを選びます。 [▶] で動画、静止画を再生します。 [F1] でファイルの並び順を変更します。

ファイル管理の画面構成:

1	**内蔵ディスク**に保存されたファイルの一覧
2	ファイル操作ツールのアイコン
3	**USB 接続ディスク**に保存されたファイルの一覧
4	情報表示エリア

ファイル操作ツール:

# ボタン	解説
1	USB 接続ディスクに指定したファイルをコピーする
2	内蔵ディスクに指定したファイルをコピーする
3	全てのファイルを指定する
4	全てのファイルの指定を解除する
5	指定したファイルを削除する

内蔵ディスクから USB 接続ディスクにファイルをコピーする

ステップ 1：

左側のリストから [▲/▼] でファイルを選び、[OK] で指定した状態にします。再度押すと解除できます。

[ ] を選択して [OK] を押すと全てのファイルを指定した状態になります。

[ ] を選択して [OK] を押すと全てのファイルの指定を解除します。

ステップ 2：

ファイルを指定した状態で [ ] を選択し、[OK] を押すとコピーを開始します。

コピー中に[BACK]を押すと中止できます。

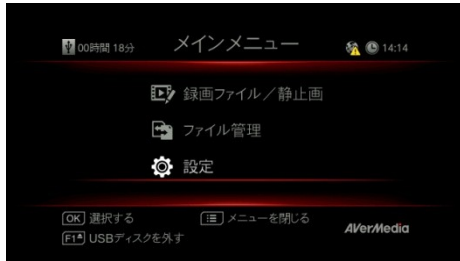
ステップ 3：

コピーが完了したら [OK] を押して画面を閉じます。

USB 接続ディスクから内蔵ディスクにコピーする場合は、右のリストからファイルを選び、コピーを開始する際は [ ] を選択します。

※コピーに時間がかかる場合は、[F1] で画面を隠すこともできます。

6.3　設定

「設定」では言語やファイルの記録先などを変更できます。

画面表示	解説

基本的な操作

[▲/▼] で項目を選び、[OK] で決定します。

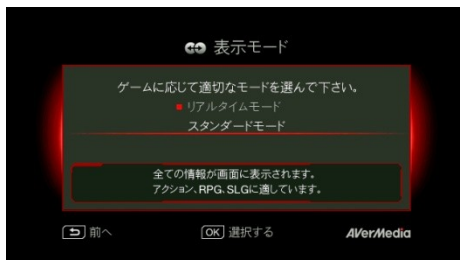
[BACK] で前の画面に戻ります。

[MENU] でメニュー画面に戻ります。

[F1] で USB ディスクを安全に取り外します。

画面表示	解説

言語

[▲/▼] で言語を選び、[OK] で決定します。

画面表示	解説

表示モード

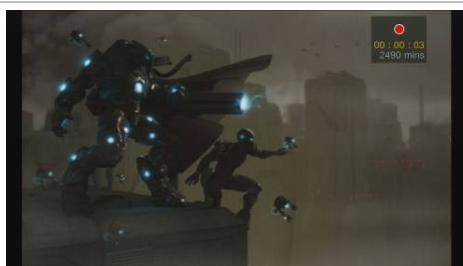
標準ではリアルタイムモードに設定されています。

[▲/▼]でリアルタイムモードとスタンダードモードを切り替えられます。

リアルタイムモード

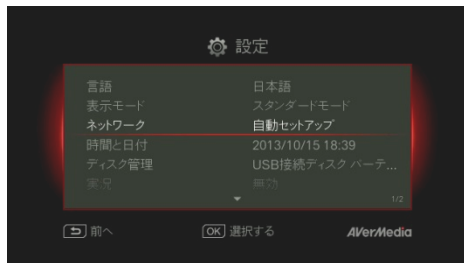
格闘、シューティング、レース、リズムゲームなど、表示の遅延が許されないジャンルではこちらを選んで下さい。全ての処理はバックグラウンドで行われ、画面にアイコンなどを表示しません。

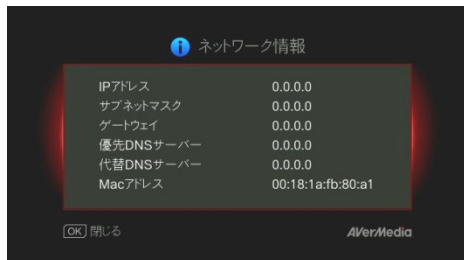
*何かしらのトラブルが発生した時は 画面上に表示が現れる場合があります。

録画の状態を確認するには [MENU] を推して下さい。

スタンダードモード

録画中、画面右上に情報が表示されます。表示にわずかな遅延が発生するため、アクション、RPG、シミュレーションゲームなどに適しています。

- リアルタイムモードでは、メニューボタンを押してから開くまでに真っ暗な画面が現れることがあります。メニューが開くまでの時間はディスプレイ / テレビの種類によってまちまちです。

画面表示	解説
ネットワーク ネットワーク設定 接続テスト 現在のネットワークの情報 有線ネットワークを推奨します。 モデム…ルーター…本機 前へ　OK 選択する　AVerMedia	**ネットワーク設定** [▲/▼] で項目を選んで [OK] で決定します。設定画面を開く前にネットワークケーブルをゲームレコーダーHD II につないで下さい。

自動設定(推奨)

IP アドレスと DNS サーバーのアドレスを自動で取得します。

手動設定

IP アドレスと DNS サーバーのアドレスを手動で設定します。

ステップ 1 :

[▲/▼] で項目を選び、[OK] で決定します。

ステップ 2 :

[◀/▶] で桁を選び、[▲/▼] で数字を選択します。 [OK] で決定します。

[BACK ⮌] で変更をキャンセルし、元の画面に戻ります。

ステップ 3

[F1] で変更した設定を保存し、ネットワークテストを実施します。

PPPoE

プロバイダーから提供されたユーザー名とパスワードを使います。

ステップ 1

[▲/▼] で項目を選び、[OK] で決定します。

ステップ 2

[◀/▶] で桁を選び、[▲/▼] で数字を選択します。[F1] で大文字、小文字、数字、記号を切り替えます。

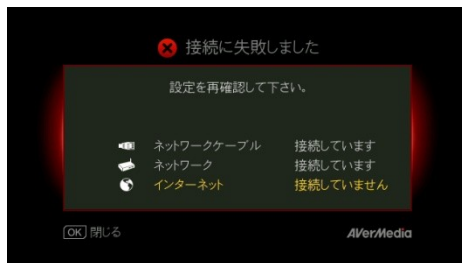
[OK] で設定を保存します。

[BACK ⮌] を押すと入力した内容をキャンセルし、

前のページに戻ります。

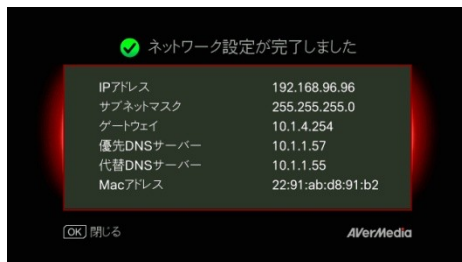
[ ] で選択した文字とそれ以降の文字を削除します。

ステップ 3：

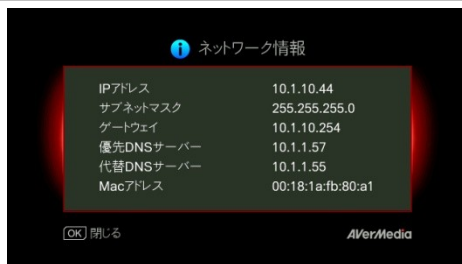
[F1] で設定を保存し、ネットワークの接続テストをします。

ネットワーク接続テスト

ネットワークに正しく接続しているかテストします。

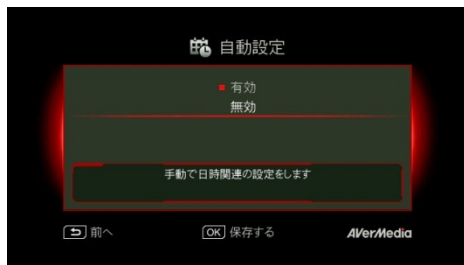
もし正常に接続できない場合は、表示された問題を解決して下さい。

[OK] で前の画面に戻ります。

ネットワーク接続テスト

ネットワークに正常に接続すると、IP アドレスなどの詳細情報が表示されます。

[OK] で前の画面に戻ります。

ネットワーク情報

ネットワークの情報を表示します。

- ネットワークに接続しないで使用する場合は日時を手動で設定して下さい。日時はファイル名に使用されます。

画面表示	解説

時間と日付の設定

[▲/▼] で項目を選び、[OK] で決定します。

日付の形式

[▲/▼] で表示形式を選択し、[OK] で決定します。

自動更新

[▲/▼] で自動更新の有効 / 無効を選択し、[OK] で決定します。

*この機能にはインターネット接続が必要です。

タイムゾーン

ステップ 1

[▲/▼] でお住まいの地域を選択し、[OK] で決定します。日本国内の場合は「アジア」です。

ステップ 2

[▲/▼] でタイムゾーンを選択し、[OK] で決定します。日本国内の場合は「東京 / ソウル」です。

時間の設定

[◀/▶] で項目を選び、[▲/▼] で数字を調整します。[OK] で変更を保存し、前の画面に戻ります。

夏時間

[▲/▼]で夏時間の有効 / 無効を選択し [OK] で決定します。

*この機能にはインターネット接続が必要です。

画面表示	解説

ディスクの管理

ファイルの記録先

ステップ 1

ここでファイルの記録先を変更します。動画と静止画で記録先を変えることはできません。

* ✓ このマークはディスクが十分な書き込み速度を備えていることを表します。⚠このマークは書き込み速度が不十分なことを表します。前者のマークが表示されているディスクに設定して下さい。

ステップ 2 :

[▲/▼] で記録先のディスクを選び、[OK] で決定します。

ステップ 3 :

[▲/▼] でフォルダーを選び、[OK] で決定します。

ステップ 4 :

[F1] で変更を保存します。

画面表示	解説

A / V 管理

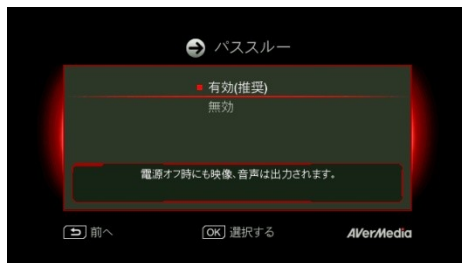
[▲/▼] で項目を選び、 [OK] で決定します。

映像入力

[▲/▼] で映像の入力元を HDMI とコンポーネントから選びます。[OK] で決定します。

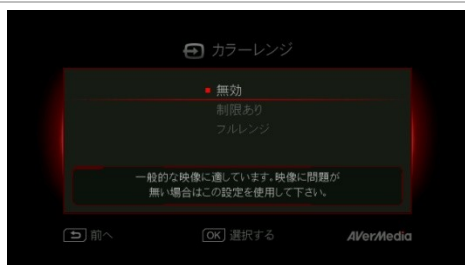
映像入力元の切り替えは、リモコンの [MODE] でもできます。

音声入力

[▲/▼] で音声の入力元を HDMI とステレオ (背面 RCA 端子) から選びます。[OK] で決定します。

画面表示	解説

A / V パススルー

[▲/▼] で A / V パススルーの有効 / 無効を選択し、[OK] で決定します。

*有効にすると、ゲームレコーダーHD II の電源がオフの状態でもディスプレイに映像信号が送られます。無効の場合は、電源オフ時にディスプレイに何も映らなくなります。標準設定では省電力のため無効になっています。

カラーレンジの設定

[▲/▼] で無効、制限あり、フルレンジから選び、[OK] で決定します。通常は無効で使用し、発色に異常がある場合に変更して下さい。

画面表示	解説

ウォーターマーク

有効にすると動画にロゴが表示されます。ロゴの種類と表示する位置、スケールを変更できます。

[BACK] で前の画面に戻ります。

[OK] で次の画面に進みます。

[F1] でプレビューを表示します。

ウォーターマークの種類

[▲/▼]で表示するウォーターマークの種類を選びます。

[OK] で変更を保存します。

[BACK] で前の画面に戻ります。

位置

[▲/▼] でウォーターマークの位置を選びます。

[OK] で変更を保存します。

[BACK] で前の画面に戻ります。

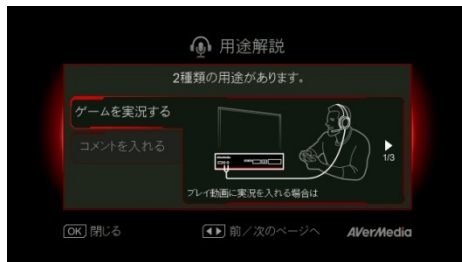
表示スケール

[▲/▼] で表示スケールを選択し、[OK] で決定します。

[BACK] で前の画面に戻ります。

画面表示	解説
自動保存 有効 無効 記録が終わり次第ファイルを作成します。 前へ　OK 保存する　AVerMedia	**自動保存** [▲/▼]で自動保存の有効 / 無効を選び [OK] で決定します。 無効にすると、録画を中止した際にファイルを保存するか確認されます。
録画ファイルの画質 最適 良い 録画時間を最長にする ビットレート: 20.0 Mb/Sec 録画の推定長さ: 13 残り時間 前へ　OK 保存する　AVerMedia	**録画ファイルの画質** 動画の画質 [▲/▼] で動画の画質を最高、良い、長時間録画から選び、[OK] で決定します。

静止画の画質

[▲/▼] で静止画の画質を最高、良い、通常から選び、[OK] で決定します。

実況に関する設定

最初に短いデモが用意されています。

[OK] で設定に進みます。

音量

[▲/▼] で項目を選び、[◂/▸] で音量を調節します。

[OK] で変更を保存します。

[F1] で標準設定に戻します。

動作モード

[▲/▼] で動作モードを「ゲームを実況する」と「コメントを入れる」から選びます。 [◂/▸] で次の画面に進みます。

実況モードは音声の出力先を自動的にヘッドホンに変更します。記録の品質を保つため、マイクとヘッドホン両方をつないで下さい。

コメンテーターモードは動画の録画と同時に動画の元音声、マイク入力のコメントを保存します。

こちらのモードでは無指向性のマイクを使うことを推奨しています。

画面表示	解説

ファームウェアのアップデート

以下の手順で、USB ディスクを使ってファームウェアをアップデートして下さい。

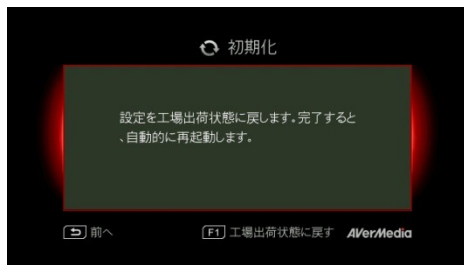
ステップ 1：

http://www.avermedia.co.jp から最新のファームウェアをダウンロードします。ファームウェアはサポートページにあります。

ステップ 2：

ダウンロードしたファイルは圧縮されているため、解凍して下さい。解凍したファイルを USB ディスクのルート(フォルダーに入れ

ゲームレコーダーHD II は自動的にファームウェアのファイルを認識し、アップデートします。アップデートが完了した後は、[OK] を押して再起動して下さい。

- ファームウェアのアップデートには 10 ~ 15 分程度かかります。
- アップデートには USB ディスクの空き容量が最低 256MB 必要です。
- 問題が発生した場合は、一度 USB ディスクの内容を全て消去し、上記の手順を始めからやり直して下さい。
- アップデート中は、絶対にゲームレコーダーHD II の電源を切ったり、AC アダプターを抜いたり、USB ディスクを抜いたりしないで下さい。アップデートが中断されると、復旧できなくなる恐れがあります。

初期設定に戻す

左の画面で [F1] を押すと、全ての設定を工場出荷状態に戻します。

[BACK] で前の画面に戻ります。

製品情報

本製品のモデルナンバーやファームウェアのバージョンなどを表示します。

[F1] で表示名を変更します。
ここで変更した表示名は、ウォーターマークや後述のスマーフォン用アプリ「GameMate」との接続の際に表示されます。

画面表示	解説

本機に分かりやすい名称を付けましょう。

入力する際は [◀/▶]で編集する文字を選び、[▲/▼] で文字を選びます。

[F1] で文字種を変更します。

[DELETE] で文字を全て消去します。

[OK] で編集内容を保存します。

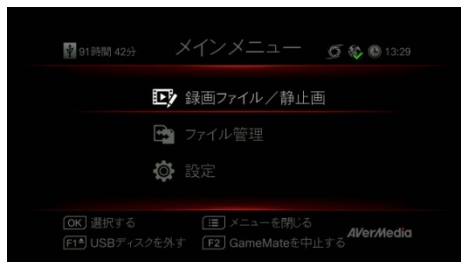
第 7 章　GameMate を利用する

専用の独自アプリ「GameMate」を利用すると、ゲームレコーダーHD II をスマートフォンで操作できます。ペアリング (接続) の設定はとても簡単です。

この先の設定を始める前に、アプリストアから GameMate をインストールしておいて下さい。
接続するには、ゲームレコーダーHD II I と GameMate をインストールしたスマートフォンが同じネットワーク内にある必要があります。 そのためには、無線 LAN のアクセスポイントが必要です。

画面表示	解説
	GameMate を起動すると、ネットワーク上に対応機器が無いか自動的に検索します。 ゲームレコーダーHD II と GameMate をインストールしたスマートフォンは同じアクセスポイントに接続することを推奨しています。
	ゲームレコーダーHD II をつないだディスプレイにペアリング用のパスコードが表示されます。

GameMate の画面で、さきほどのパスコード(4 桁の数字) を入力します。

ペアリングに成功すると、左の画面に切り替わります。

ゲームレコーダーHD II 側でも接続状況を確認できます。接続しているとメニュー画面の右上に のロゴが現れます。

- 接続が切断された場合は、無線 LAN のアクセスポイントかゲームレコーダーHD II を再起動し、再度接続して下さい。

補足 A　トラブルシューティング

最新のファームウェアの入手方法：

1. http://www.avermedia.co.jp を開きます。
2. 上部メニューの「サポート」をクリックします。
3. 該当するモデルナンバー（本製品は「AVT-C285」）のファームウェアをダウンロードします。

ディスクに関するトラブル	対処方法
ディスクが認識されない	設定が正しく行われているか確認して下さい。メニュー > 設定 > ディスク管理 > ディスクの設定　と進み、設定を確認します。 ディスクが正しく取り付けされているか確認し、ゲームレコーダーHD II を再起動して下さい。 電源の供給が安定しているかを確認して下さい。録画中に不安定になると失敗します。また、ディスクも認識しなくなる場合があります。 ディスクは必ず NTFS 形式でフォーマットして下さい。 FAT32 など他の形式の場合、正常に認識しないことがあります。
USB ディスクに知らないファイルができている	ゲームレコーダーHD II は、動作を高速化するためのファイルを自動的に生成します。削除しないで下さい。 ファイル名は以下のようなものです。 '.avm_chk_tmp'　.avm_speed_test' '.hd_keepalive'

映像の表示に関するトラブル	対処方法
「信号がありません」というメッセージが出る	**ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。** ゲームレコーダーHD II の電源を落とし、ケーブル配線を再確認して下さい。HDMI の入力と出力が反対になっていると、画面は映りません。

画面の色がおかしい （コンポーネント入力の場合）	**端子が奥まできちんと挿さっているか確認して下さい。** 端子がゆるんでいると、全体的に緑っぽくなったり、白黒の表示になったりします。 **ゲーム機を一台のみ接続して下さい。** ゲーム機接続用ケーブルをご利用の場合、同時に二台以上のゲーム機を接続すると、画面の色がおかしくなります。
HDMI 入力の映像が録画できない	**HDCP で保護された映像は録画できません。**
画面が真っ暗になる （HDMI 入力の場合）	**以下を試して下さい。** 1. 映像を入力している機器、ゲームレコーダーHD II 両方の HDMI ケーブルを挿し直して下さい。ディスプレイが HDMI 入力端子を複数備えている場合は、他の端子を試して下さい。 2.HDMI ケーブルを交換して下さい。
HD（720p 以上）の解像度で録画した動画を再生した時に、早送りされたり映像が止まったりする。	**高い解像度で録画した場合、一部のシーンでそのような現象が起こる場合があります。以下の回避方法を試して下さい。** 1.ディスクをフォーマットして下さい（実行前に必ずファイルをバックアップして下さい）。 2.録画する動画の解像度を下げて下さい（入力機器に設定がある場合）。 3.録画の画質を下げて下さい（メニュー > 設定 > 動画 / 静止画の設定） 4.より高速なディスクに交換して下さい。
独立型の PC モニターやノート PC のモニターに AVT-C285 を HDMI で接続しても画面が映れますか。	モニターを接続する際、若しくはパソコンを AVT-C285 の HDMI 入力として録画する際、AVT-C285 の入力映像ソースを解像度 720p に設定し、AVT-C285 をリアルタイムモードにしてください。 モニターを接続している場合は、AVT-C285 の入力映像ソースを 720p 以外の解像度に設定し、若しくはスタンダードモードを利用すると、動画再生やプレビューの画面が横線またはぼやけとなる可能性があります。720p 以外の解像度に設定すると、さらに画面には黒枠が発生する場合もあります。 画面が正常に映れるようにテレビをご利用ください。尚、上記の横線又はぼやけになる症状が現れた録画ファイルを Youtube にアップロードしたら、症状が発生しません。

再生に関するトラブル	対処方法
画質が低い	**映像の出力機器の設定を確認して下さい。** 1080p や 720p に設定して下さい。
パソコンで再生すると、映像がブレる	**再生ソフトでインターレース解除の設定をして下さい。** ソフトによってはインターレースの映像（1080i / 576i / 480i）を正常に再生できない場合があります。 この現象は YouTube にアップロードした動画では発生しません。
動画を再生するとガタつく	録画に使うディスクを交換してもう一度試して下さい。 この問題が発生した場合は、動画の再生にパソコンを使って下さい。また、録画する際の画質を落とすと解消される場合があります。 この現象は YouTube にアップロードした動画では発生しません。
マイクの音量が低い	「メニュー」>「設定」>「実況」>「音量」と進み、音量調節画面を開きます。 次に入力機器の入力音量を下げます。 入力機器側の設定で音量を調節します。 マイクの音量を上げて全体のバランスを調整します。
ディスプレイと入力機器の電源が入っているのにパススルーが有効にならない	ディスプレイが 1080p など入力機器の出力する解像度に対応しているか確認して下さい。 設定でパススルーが有効になっているか確認して下さい。

ファイル管理のトラブル	対処方法
目的のファイルが見付けられない	**全てのファイル名は日付けと時間を元に作成されます。ファイル管理の画面ではファイル名、動画の長さ、ファイルサイズで並べ替えられるので、見付けやすい方法で並べ替えて下さい。時間設定が正しくないと、実際の時間とファイル名が一致しないため、見付けにくくなります。インターネットに接続しない場合は、必ず手動で時間を日時を正しく設定して下さい。**

	・ファイル名の例 2013年4月15日の午前9:30に録画した場合: 130415-0930 実況付きの場合は末尾に（Mic）が付きます： 130415-0930 (Mic) 編集した場合は末尾に（Edit-1）が付きます： 130415-0930 (Edit-1) 編集が2回目の場合は（Edit-2）となります： 130415-0930 (Edit-2) 実況付きの動画を編集した場合は末尾に（Mic-Edit-1）が付きます： 130415-0930 (Mic-Edit-1)
記録したファイルがパソコン上で見付からない	**ゲームレコーダーHD IIは、設定に関わらず、ディスク上の全てのフォルダーを検出します。そのため、記録先の設定によっては隠しフォルダーなど標準設定ではパソコン上で見えないフォルダーに記録してしまう可能性があります。** **もしパソコン上で記録したファイルが見えない場合は、以下を試して下さい。** 1.保存したフォルダーが通常の設定(隠しフォルダー、ロックされたフォルダーなどではないか）を確認して下さい。 2.Windowsのインストールされたパソコンを使って下さい。リナックスはWindowsで設定された隠しフォルダーは表示しません。

その他のトラブル	対処方法
ファームウェアのアップデートに失敗する	**以下の方法を試して下さい。** A.内蔵ディスクを使用している場合、取り外してから再度試して下さい。取り外す際はゲームレコーダーHD II の電源を切ってから作業して下さい。（内蔵ディスクは高温になる場合があります。安全のため、電源を切ってから 10 分程度置き、冷ましてから作業して下さい。） B.アップデート用のファイルがフォルダーに入っていると検出できません。USB ディスクのルート（Windows のエクスプローラーで開いた際に、フォルダーが無い状態）にファイルをコピーして再度試して下さい。 C.作業用の領域が USB ディスクに最低 256MB 必要です。ファームウェアのファイルをコピーした後、256MB 以上空きがあることを確認して下さい。 D.アップデート用のファイル以外のファイルが USB ディスクに保存されていると、検出に失敗することがあります。アップデートに使う USB ディスクは、事前に全てのファイルを消すか、フォーマットすることを推奨しています。

問題が解決しない場合は、ttp://www.avermedia.co.jp/product_swap/avt-c285.html の Q&A も参照して下さい。

補足B　2.5インチハードディスクの厚さの測り方